

～H24年度の総会を終えて～

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 青地千晴



皆様こんにちは！日頃より、鎌倉ケアマネ連絡会の活動にご協力頂き、誠に有難うございます。H24年度の鎌倉ケアマネ連絡会の総会が、去る5月15日に開催されました。今年度の活動の方向性として、災害対策に力を入れていこうという方針で、現在かまくら地域介護支援機構の事業と共に、話し合いを重ねているところでございます。

■「制度改正について」

総会後の記念講演は、「制度改正について」服部万里子先生による、熱の入った講演を伺い、介護支援専門員に突きつけられた課題を、改めて痛感いたしました。具体的には、時間数の変更などの影響は、利用者の生活をどう守るか・・・事業所の経営を維持・優先するのか・・・ケアマネジャーだけの判断では、かなり難しいケースがあったのではないのでしょうか？また今回の制度改正で、定期巡回型訪問看護介護が始まり（鎌倉は、まだ公募中ですが）、包括報酬になるので、きちんとケアマネジャーがプランに介入しなければ、「給付管理だけしてればいい」「ケアマネジャー不用」となってしまう危機感さえ抱いています。

■改正後も議論が続く介護支援専門員の今後について

「介護支援専門員の質の向上とあり方に関する検討会」では、先送りとなった施設介護支援専門員についてやケアプランの調査・検討等が始まっています。また、「日本総合研究所」では、「介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する調査研究 ケアプラン詳細分析結果 報告書」の中で、10年以上変わらなかった居宅サービス計画書の標準様式の変更を提案してきています。そのような動きがどんどん展開されている中で、次の三年後の改正までに、まずは、個々のケアマネジャーが質の向上を目指し、国や県に対して意見を言えるように、共に力を合わせて頑張っていきましょう！

鎌倉ケアマネ連絡会では、会員の介護支援専門員の個々のスキルアップのための研修や、検討・情報提供を行っております。これからも、会員の皆様からのご意見を基に、活動を行って参りたいと思いますので、忌憚ないご意見・ご要望をお願い申し上げます。

研修部会

今年度のケアマネ連絡会開催の研修会は、制度改正の年ということで、まずはそのことについての理解を深めました。後半は昨年度に引き続き、「医療に強いケアマネジャーになろう!」、そしてケアマネジメントのスキルアップなどをテーマに多彩な研修を企画しています。

5月に「介護保険制度改正について」ということでNPO 渋谷介護サポートセンター 事務局長 服部万里子氏に、改正に伴う制度の具体的なポイントについて講演をしていただきました。

次に7月・8月2回シリーズで「精神疾患の知識と援助の実践について学ぶ」というテーマで、精神疾患についての基礎知識を林間病院 副院長の大山育男先生から、また具体的な対人援助技術について川崎幸クリニック臨床心理士の稲富正治氏より講演をしていただきました。7月18日には、「介護保険制度改正後の連携について考える」というテーマでケアマネジャーと訪問介護事業所でグループワークを行い、4月の制度改正後、介護の現場ではどのような疑問や問題が発生しているのか、またケアマネジャーとサービス事業所にはどのような連携が必要になってきているのか等話し合いました。

そして、高齢者いきいき課の担当者の方にもお越しいただき、情報提供や意見交換をさせていただきました。



「精神疾患の患者に対する具体的な対人援助技術」

(8月14日)

《今後の予定》

●9月・12月・3月の3回シリーズ 「事例検討について」

講師：峯尾武己先生（神奈川県立保健福祉大学 准教授）

●11月 「MSWの仕事・役割、連携について」

講師：市内医療機関 MSW（予定）

●2月 「訪問介護・通所介護との合同研修」

「介護保険制度改正後の連携について考える」

(7月18日)



課題を共有して連携を深めることができました。

「精神疾患の知識と援助について学ぶ」

(7月4日)



代表的な精神疾患について分かり易くお話をして頂きました。

月例部会 サロンみちくさ

平成 24 年

第1回 5月10日 「包括支援センターの職員とお話ししてみませんか？」：参加者 21 名
包括支援センターの方々と、色々なお話を通してもっと身近な存在にしませんか？

包括支援センターの職員の方々にもご参加いただき開催。

包括支援センターで行ってきたケアマネジャー
への後方支援についてお話を聞かせて頂きました。
困難ケースへの同行から虐待ケースへの対応
行政や民生委員への橋渡し等さまざまな内容に
ついて話し合う事ができました。

包括支援センターができて7年目。役割が確立
されてきましたが、今でも包括に相談ができる
ことを知らないケアマネジャーもいると思います。
相談できる場所があるということ、解決の糸口
を得られる窓口があるということを再確認できた意見交換となりました。

☆サロン みちくさ☆

【開始日】毎月1日（1月 8月は休み）

【時間】 18：30～

【場所】鎌倉市福祉センター

申し込み不要・お気軽にどうぞ！

※詳細は『かまくら介護・なび』

<http://www.kamashien.com/>

ケアマネの部屋をご覧ください

第2回 6月11日 「配食サービスの情報交換」：参加者 15 名

配食サービス事業者の方々にご参加いただき開催。

配食サービス事業者の方々と困り、試食をしながら意見交換を行いました。

実際に試食し、そして、担当の方からのお話しをお聞きすることで、事業者の特性を知ること
ができ、利用者へもリアルな感想を伝えることができるとの声も聞かれました。

第3回 7月2日 「民生委員さんとのフリートーク」：参加者 20 名

各地域の民生委員の方々にご参加いただき開催。

今回は地域を絞らず各地域の民生委員さん、ケアマネジャーにご参加いただき、双方からの
意見交換を行いました。

- ・担当ケアマネジャーの情報がわかるシステムはないか？
- ・ケアマネジャーの仕事を教えて欲しい・・・
- ・民生委員さんが関われる対象者は？
- ・担当者会議に出席したことはありますか？
- ・独居登録書類にケアマネジャー情報を入れたらどうか？等
たくさんの意見交換ができました。



たくさんのご参加ありがとうございました。

平成 24 年後期も、より多くの方に参加して頂けるよう、気軽に話し合える場でありたいと
思います。

サロンみちくさ 皆様のご参加お待ちしております！！

鎌倉市役所より

●介護フェア

(日時) 平成24年11月17日(土) 10:00~16:00

(場所) 鎌倉生涯学習センター

●高齢者虐待防止研修会 12月頃開催予定 (現時点では日程を含め未定)

●鎌倉市認知症地域支援フォーラム

(日時) 平成25年1月26日(土) 10:00~15:00

(場所) 鎌倉市福祉センター 第1・2会議室 内容は未定

かまくら地域介護支援機構より

◇地域の高齢者等を笑顔で支えるシステムづくり実行委員会開催(WAM助成事業)

2つのプロジェクトチームによって具体的な検討に入りました。

★非日常性の生活支援(災害時連携)のシステムづくりプロジェクト

★日常の生活支援(インフォーマルサービス)のシステムづくりプロジェクト

《今後の予定》

●通所系介護事業者連絡会 勉強会

(日時) 平成24年9月14日(金) 18:30~20:30

(場所) 鎌倉市福祉センター

(内容) 福祉レク入門 ~楽しいを共有する支援~

(講師) ふれあいサポート研究所 所長 杉浦のりあき先生

●食支援サポーター養成講座 11/17から12/18 全5日間

今年も良い企画を練っています。食支援に関心のある方、是非ご参加を!

●かまくら地域介護支援機構 法人化10周年記念の集い

(日時) 平成24年11月12日(月) 18:30~

(場所) 鎌倉芸術館 集会室

(内容) 住みよい幸せの国づくり~デンマークと世界に学ぶ~

(講師) 日本・デンマーク研究所 理事長 千葉忠夫氏

●リスクマネージメント 研修会 開催予定

(日時) 12月以降 (場所) 鎌倉市福祉センター

(内容) 未定 (講師) ケアセンターやわらぎ 理事長 石川治江氏

●鎌倉生活支援研究会

(日時) 平成24年12月10日(月)(予定) 18:30~20:30

(会場) 鎌倉市福祉センター 第1・2会議室

(内容) 『地域包括ケアにおける生活支援のケアマネジメントを学ぶ』

(講師) 聖隷クリストファー大学大学院 社会福祉研究科 教授 太田貞司先生

社会福祉士・主任介護支援専門員 坂本文典氏

ただいま準備中!

『ターミナルケア
研究会 in 鎌倉』

(編集後記) 今年の夏はオリンピックが行われ日本人選手の活躍に大いに盛り上がりましたね。頑張っている人の笑顔は素晴らしい!こちらでも元気をもらえました。ただ寝不足になられた方も多いのでは…。まだまだ暑い日が続きます。時節柄、お身体ご自愛下さいませ。(広報部)